

## 地域人材ネット

### 宮崎県諸塚村のコンサルティング、事業構想から推進まで

松下 修 ( まつした おさむ )

合同会社松下生活研究所  
一級建築士事務所活性建築研究所 代表社員



#### ○ 登録者情報

##### 所在地

熊本県熊本市

##### 略歴

1955年生まれ、熊本大学大学院公共社会政策学専攻博士課程卒業 博士(公共政策学:地域連携論)  
1985年建築設計事務所開設～現在。地域づくり事業を1996年から始める。2級建築士。  
・6次産業化ボランティア・プランナー(林野庁推薦)

## 著書・論文等

- ・論文 林業政策における「顔の見える木材での家づくり」の可能性と限界の考察
- ・雑誌かかり火2015/164 「屋久島の杉で建てる木造庁舎と地域づくり」
- ・雑誌かかり火2017/176 「災害にどう向き合ったらよいのか」
- ・熊本日日新聞夕刊一筆2018 12回連載

## ○ 宮崎県諸塚村のコンサルティング、事業構想から推進まで

### 取組の内容

諸塚村産直住宅の開発・推進等を行い西日本一へ。スタート時、メディアの露出度、新聞は数件から10年後238件、雑誌は数件から66件。10年後産直住宅棟数は0から195棟へ、年間1000m<sup>3</sup>程度の加工材を展開。産直住宅や交流事業の売上の波及効果は7億7千万円となりました。他、現在まで、諸塚村櫟の森づくり事業(都市と山村の交流を活かした地元学による場づくり、地域づくり)、諸塚村バイオマス推進事業(木材の利活用/木質エネルギー推進)、諸塚村やすらぎ快適空間創造事業(池の窪周辺薬草・薬木公園デザイン基本計画)、ハープレストラン『まあ夢』経営コンサルティング事業、しいたけの館リフォームプロデュース事業、室内空間製品化事業等。事業構想から推進まで地元ともに行うのを信条としました。

### 実績

- ・1988年、熊本型新木造住宅「郷の匠」建築コンペに応募し入選。熊本県のモデルハウスに参加
- ・1991年、洋菓子店アントルメ菓樹の総合プロデュース(コンセプト、事業計画、店舗プロデュースなど)。年商5千万円程の売上高が数億円になり、西日本で有数の洋菓子店に成長。
- ・他1995年まで、洋菓子店お菓子のコジマヤ(宮崎県都城市)、中華料理「絹の路」、和食「磯鳴の荘」、くまそうどん(宮崎市)など何れも年間数億円の繁盛店へ。
- ・1996年から宮崎県諸塚村のコンサルティング。諸塚村産直住宅の開発・推進等を行い西日本一へ。
- ・2000年から2004年、旧菊水町(和水町)の肥後民家村再生事業、入館者7万人(最大)が2万人を大きく割る中、受託。住民参加の町づくりとして、町の良さを知ること(地元学)を取り入れ、暮らしの学校、民家再生塾や農塾等、立ち上がった地元団体里山楽縁ネットワークなど多くのコミュニティができ、メディアに多数露出、入館者が回復(2006年入館者4万3千人)。移住者も数名あった。
- ・2008年から現在まで、鹿児島県屋久島町「屋久島杉材の魅力・再発見事業」受託。年間消費量数百m<sup>3</sup>の停滞した森林林業から木造庁舎を建てるまでに回復。現在、3800m<sup>2</sup>の庁舎基本構想を策定、庁舎アドバイザー。プロポーザルの選定委員長。全国2番目のウッドマイレージ認証制度(屋久島産木材認証)を取り入れ、地域材の生産履歴が明確な環境に配慮した木材調達を实践。また、元気がない製材所は活況を呈し、雇用は2倍となりチップ機械の導入や2台目の製材機の導入予定の製材所がある。
- ・2013年～現在。一社ゆずり葉と共同。天草市河浦町、丸2日間(朝9時半から昼の4時半まで)合計220名の住民主体のOSTワークショップ開催(ファシリテータ)。河浦町のまちづくり計画5策を策定。以降、住民によるデザインチームで世界文化遺産に向けた取組推進や町の産業連関分析による地域生活産業経済循環構造を提案。
- ・2011年、畑丸ごとマーケット「有機生活」のプロデュース(熊本市)。日本で初めての有機農業生産者の中規模直売所。以降3年間、事業運営にも携わる年商1億円。
- ・2014年～現在。熊本県五木村、五木産材普及啓発事業。ダム問題に翻弄されながらも乗り越えた「生きる力」がある五木村を背景に「五木源住宅」を提唱(WSで決定)。木材流通センターを構想し、現在500m<sup>3</sup>(加工品)を展開。住宅メーカー40社と協定し、これまで15棟を建設。震災後の2017年熊本型復興住宅に採択。
- ・2010年「木になる紙」(間伐使用紙)プロジェクトがスタート。この間、民間と行政との連携・協力の先進的なモデルとして、山元の森林所有者への還元金も1億円の規模に達する。弊所が事務局(日本製紙(株)ルート)として現在も活動中。
- ・2008年、エコ・Commun山への神～6棟の畑付賃貸エコ住宅、ご近所と交流が図れるコミュニティ。
- ・2017年～現在、渡り臍+落とし込み板壁構法「くまもと型復興住宅」12坪～15坪4棟建築。
- ・2017年～現在、甲佐町旧西村邸利活用基本計画策定業務～地域内外の交流拠点、商店街に賑わい創出、移住定住促進。
- ・2018年、平成30年度 大分県地域おこし協力隊推進事業「人材育成・ネットワーク化支援事業企画・運営業務委託」

## 工夫した点や苦勞した点

事業は、行政だけで抱えることが出来ない内容が多く、関係者とのプロジェクトをベースにしています。その場合、関係者の意思を出来るだけ受け入れ、信頼することが大切ですので、関係性、要素間の相互作用など課題を共有し、一つの社会意思を構築することを留意点にしています。同時に必ず、何処かで誰かが抵抗することも頭に入れつつ、しかし、必ず、道は拓くと信じて行っています。



## ひとことPR

地域をどのように見るか、構造を見極めることが重要です。例えば、小さな集落と大きな町は、家族の構成(世帯＝家族連合)が異なります。その構成が地域を作っていますので、その構成に合わせて、どのような資源を掘り起こすのか、或は埋めるのかで、その対応は異なります。地域自給的な構成を行うか、或は産業の組み合わせやコミュニティ化を基本に構築するかなどです

## ○ 参考

### 取組の分類

地域人材ネットでは、登録者の取組を11の政策分野に分類しています(複数の分野に該当するものもあります)。

○	1	地域経営改革	7	まちなか再生
○	2	地場産品発掘・ブランド化	8	若者自立支援
	3	少子化対策	9	安心・安全なまちづくり
	4	企業立地促進	10	環境保全
	5	定住促進	11	その他
	6	観光振興・交流		

### 関連ホームページ

合同会社松下生活研究所	<a href="http://msk1985.social/">http://msk1985.social/</a>
一級建築事務所活性建築研究所	<a href="http://kassei-aa.com/koganeirohouse/">http://kassei-aa.com/koganeirohouse/</a>
木になる紙	<a href="http://www.rinya.maff.go.jp/kyusyu/kikaku/kanbatsushi.html">http://www.rinya.maff.go.jp/kyusyu/kikaku/kanbatsushi.html</a>

### 連絡先

メールアドレス	tsg[アットマーク]indigo.plala.or.jp	その他	
---------	-------------------------------	-----	--

※メールを送る際には[アットマーク]を『@』に変えてください。